

コンクリート技術の要点'17 正誤表

「コンクリート技術の要点'17」の記述につきまして、下表のとおり訂正します。

2017年 10月 2日

コンクリート技術講習委員会

頁	位置	誤	正
254	右段 下から26行目	…舗装コンクリートの呼び強度は4.5N/mm ² としている。	…舗装コンクリートの呼び強度として「曲げ4.5」を規定している。
348	左段 下から8行目	$W = 160 + 160 \times \frac{2 \times 1.2}{100} = 160 + 3.82$	$W = 160 + 160 \times \frac{2 \times 1.2}{100} = 160 + 3.84$
355	左段 下から4行目	…単位水量を本編表5.3.20から求めると、170kg/m ³ となる。	…単位水量を本編表5.3.19から求めると、167kg/m ³ となる。
	右段 上から5行目	$= \frac{\left\{ \left[1 - \frac{0.604}{0.654} \right] \times 0.610 \times 65.4 \times \left[\frac{1000}{100} \right] \right\}}{\left\{ 1000 - 0.610 \times 65.4 \times \left[\frac{1000}{100} \right] \right\}} \times 100$ = 5.0 (%) 上記の増加率を用いて単位水量を求めると $W = 170 \times 1.050 = 179 \text{ (kg/m}^3\text{)}$	$= \frac{\left\{ \left[1 - \frac{0.604}{0.637} \right] \times 0.590 \times 63.7 \times \left[\frac{1000}{100} \right] \right\}}{\left\{ 1000 - 0.590 \times 63.7 \times \left[\frac{1000}{100} \right] \right\}} \times 100$ = 3.1 (%) 上記の増加率を用いて単位水量を求めると $W = 167 \times 1.031 = 172 \text{ (kg/m}^3\text{)}$
	右段 上から14行目	$C = \left(\frac{179}{56} \right) \times 100 = 320 \text{ (kg/m}^3\text{)}$ この値は本編表5.3.22に示す…	$C = \left(\frac{172}{56} \right) \times 100 = 307 \text{ (kg/m}^3\text{)}$ この値は本編表5.3.21に示す…
	右段 上から19行目	$V_c = \frac{320}{3.15} = 102 \text{ (l/m}^3\text{)}$	$V_c = \frac{307}{3.15} = 97 \text{ (l/m}^3\text{)}$
	右段 下から15行目	…この値は本編表5.3.23から求めると0.630 m ³ /m ³ で、	…この値は本編表5.3.22から求めると0.610 m ³ /m ³ で、
	右段 下から11行目	…行うと0.610 m ³ /m ³ となる。	…行うと0.590 m ³ /m ³ となる。
	右段 下から6行目	$V_G = 0.610 \times 60.4 \times \frac{1000}{100}$ $= 368 \text{ (l/m}^3\text{)}$	$V_G = 0.590 \times 60.4 \times \frac{1000}{100}$ $= 356 \text{ (l/m}^3\text{)}$
	右段 下から2行目	$G = 368 \times 2.60 = 957 \text{ (kg/m}^3\text{)}$	$G = 356 \times 2.60 = 926 \text{ (kg/m}^3\text{)}$

頁	位置											
356	表3.2.4	誤			絶対容積 (l/m ³)			質 量 (kg/m ³)			化学混和 剤の使用 量 (ml/m ³)	計画調合 上の最大 塩化物イ オン量 (kg/m ³)
			細骨材率 (%)	単位水量 (kg/m ³)	セメント	細骨材	粗骨材	セメント	細骨材 (1)	粗骨材 (1)		
			45.4	179	102	306	368	320	780	957	128	〇〇
		正			絶対容積 (l/m ³)			質 量 (kg/m ³)			化学混和 剤の使用 量 (ml/m ³)	計画調合 上の最大 塩化物イ オン量 (kg/m ³)
			細骨材率 (%)	単位水量 (kg/m ³)	セメント	細骨材	粗骨材	セメント	細骨材 (1)	粗骨材 (1)		
			48.1	172	97	330	356	307	842	926	123	〇〇

頁	位置	誤	正
356	左段 上から4行目	$V_s = 1000 - (179 + 102 + 368 + 45)$ $= 306 \text{ (l/m}^3\text{)}$	$V_s = 1000 - (172 + 97 + 356 + 45)$ $= 330 \text{ (l/m}^3\text{)}$
	左段 上から8行目	$S = 306 \times 2.55 = 780 \text{ (kg/m}^3\text{)}$	$S = 330 \times 2.55 = 842 \text{ (kg/m}^3\text{)}$
	左段 上から11行目	$s/a = \left\{ \frac{306}{(306 + 368)} \right\} \times 100 = 45.4 \text{ (\%)}$	$s/a = \left\{ \frac{330}{(330 + 356)} \right\} \times 100 = 48.1 \text{ (\%)}$
	左段 上から15行目	$320 \times 1000 \times \frac{0.04}{100} = 128 \text{ (ml/m}^3\text{)}$	$307 \times 1000 \times \frac{0.04}{100} = 123 \text{ (ml/m}^3\text{)}$
	左段 下から2行目	たとえば、本編表5.3.19などを・・・	たとえば、本編表5.3.18などを・・・